

小倉駅前ビル・リニューアル計画(現AIM) 施設名称も変更予定 ～2020年4月から順次開業予定～

計画概要

北九州都心開発株式会社は、株式会社ジオ・アカマツに加えシービーアールイー株式会社と株式会社ジーエー・タップのサポートを受け、小倉駅南口に位置するビル「小倉駅前ビル(現AIM)」のリニューアル計画を進めております。本計画においては、2020年4月の第1期開業を皮切りに、同年秋を目処に全館オープンを予定しております。なお、リニューアルオープンに併せて、施設名称の変更も検討してまいります。



現段階におけるイメージとなり実施時は変更の可能性があります

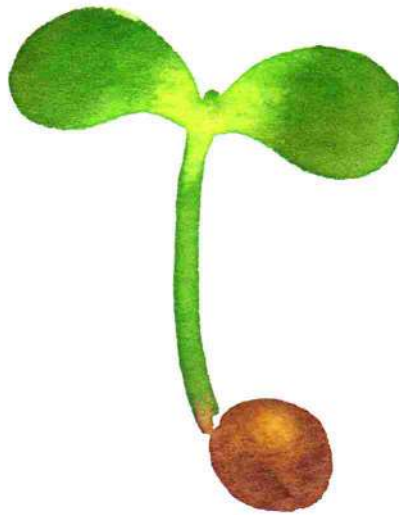
計画の背景と狙い

これまでの小倉駅前ビルは、LOFTや無印良品、ZARAなどの人気テナントがありながら、小倉のお客様にとっては昨年2月に退店したコレット井筒屋の印象も根強く、日常使いの施設というより百貨店感覚で買い物をする場所というイメージが残っていました。今回は、そういったイメージから脱却し、新しく生まれ変わったビルとして地域の方々に受け入れていただく必要があると考え、大規模なリニューアルを計画いたしました。この秋、小倉駅前ビルは、「自分の価値・個性を満たしてくれる場所」という新しい存在へと変貌を遂げます。

リニューアルコンセプト

生まれ変わった小倉駅前ビルが「日常使いしやすいビル」「お客様に寄り添ったビル」になるためには、今回のリニューアル計画段階からその姿勢を広く伝えていく必要があると考えております。そこで、「本リニューアル計画は、小倉の方々と共に進めていきたい」という思いをコンセプト化し、メッセージとして発信していくこととしました。そのリニューアルコンセプトが、「その種を、共に育てよう。」です。このコンセプトを広告展開やイベントの軸とすることで親近感を醸成し、小倉の方々に施設の成長過程(リニューアルの進捗)を共有していただきたいと考えております。

その種を、共に育てよう。



小倉の街を、小倉の駅前から元気にしたい。

街も人も、今よりもっと明るくしていきたい。

そんな思いから、私たちは、

新しくなったこの地に、

新しい種を蒔こうと思いました。

春に蒔いた種が元気よく芽を出し、夏には花を咲かせ、

この秋には実りとなって、この街に新たな活気をもたらしてくれると思います。

だから、小倉のみなさんにもその種を、その芽を、

私たちと共に育てていただきたいのです。

小倉の人と、小倉の街と、共に成長していきたいのです。

これから始まる「小倉駅前ビル・リニューアル計画」に、どうぞご期待ください。

商業専門ビルから 「買う・遊ぶ・働く・集う・食べる」ための場所に。



今回のニュースリリース発表をスタートとして、今後は春(4月)と夏(8~9月)に順次部分開業し、秋(11月頃)に全館オープンを迎える予定です。

現在営業中のフロアを含む全14フロアを刷新することで「商業専門ビル」から小倉駅前という立地の優位性を活かした「買う・遊ぶ・働く・集う・食べる」ための場所への転換を目指します。

フロア構成については、地下1階から7階までがファッション、ライフスタイル、スーパーマーケット等の商業フロア。7階の一部、8階と9階は、これまでになかった「遊ぶ・働く・集う」をテーマにした新しいフロアとなります。現在計画されている内容としては、コワーキングスペースやスタートアップ企業のオフィス、そしてシェアオフィス、さらにビジネスユースに留まらず、各種カルチャースクールやeスポーツ等の体験型施設などを想定しており、多くの人々がアクティブに集えるフロアに生まれ変わります。

10階から14階はこれまで通りホビー・カルチャー・飲食フロアとなっておりますが、既存テナントの方々とも力を合わせ、今後更に魅力あるフロアとなれるよう計画してまいります。

以上が、「小倉駅前ビル・リニューアル計画」の概要となります。

今後、生まれ変わった小倉駅前ビルが小倉駅前の顔として、小倉の賑わい創出に寄与するだけでなく、小倉エリアの魅力と情報の発信地となることも目指します。

春の第1期開業前にはイベントも実施予定ですので、そちらもどうぞご期待ください。

館内イメージパース



現段階におけるイメージとなり実施時は変更の可能性があります

館内イメージパース



今後のスケジュール

2020年は3回の大きな開業のタイミングがあり、情報発信力が強い種がまける大切な年です。
ビッグニュースで大きくアイムという種を育てます。

